



「自律・自立」をテーマに行われた自然教室

26日～27日は5年生の自然教室が行われました。今年も昨年に続き、井原山登山に挑戦しました。最近、学校行事として登山をするところが減っている中、貴重な経験をするようになった子ども達。出発前は登り切れるか心配していた子ども達もいましたが、無事に全員が山頂まで到達し、絶景を心ゆくまで楽しむことができました。手作りのお弁当を食べ、頑張って登ってきたことに充実感を感じたようです。この2日間は、登山の時は薄曇り、その後は晴れと絶好の条件であったことも幸いしました。

キャンドルの集いでは、出し物のクイズやダンスに興じ、皆で大笑い、子ども達は純粋にこの時間を楽しんでいるように見えました。闇夜にうかびあがるろうそくの灯を囲んで過ごしたかけがえのない時間。皆で歌いひとつになった5年生。大きな感動を味わったようです。2日目はどんぐりトトロに挑戦。自分のイメージがあうように、丁寧に心をこめて制作していました。きっと良い思い出になったことでしょう。

この2日間の子供達の成長を大変嬉しく思います。今回のテーマであった「自律・自立」の場面があらゆる場で見られました。「心配り 目配り 心配り」をすること、「自分→班→学級→自然の家」と範囲を広げることなどを意識した行動が取れていました。

何よりも感心したのは、月曜日にもほぼ全員が休まないで登校できたことでしょう。易きに流れず挑戦してみるという気持ちを感じました。この2日間の体験が、更に子ども達を成長させていくことを願ってやみません。写真はHPにアップしています。是非、ご覧ください。



別れの集いでは、牟田さんが最後に感想を自然の家の皆さんに伝えました。全員の気持ちを表していると思います。

北山少年自然の家での生活が終わろうとしています。たった2日間でしたが、私たちはたくさんのお話を学ぶことができました。1日目の登山では協力することの大切さを学びました。

キャンドルの集いでは、これからも友だちを大切にしていきたいと強く感じました。どんぐりトトロではみんなそれぞれちがうかわいいトトロを作って、自然教室の思い出にすることができました。

また、2日間の集団生活を通して、「時間を守ること」「ルールやマナーを守ること」「自分にできることは自分の力でできることを行うこと」など、自律・自立に向けて必要なことを学びました。これから、学校に戻りますが、自然の家で学んだことを生かして、高学年として下級生のお手本となるような行動をしていきます。

自然の家の先生方、2日間私たちの生活を支えてくださりありがとうございました。貴重な経験をありがとうございました。